男女共同参画だより

問い合わせ先

男女共同参画推進課 TEL(36)0048

FAX(36)0320

「ゆい」

TEL(36)0250 FAX(36)0269

暴力の種類	具体例		
身体的	殴る、蹴る、首を絞める、物を投げつ けるなど		
精神的	無視する、怒鳴る、脅す、監視する、 人前でばかにするなど		
社会的	携帯電話をチェックする、友人関係 を制限する、外出を制限するなど		
経済的	生活費や養育費を渡さない、借金を させるなど		
性的	避妊しない、性的行為を強要するなど		
子どもを使う	子どもの目の前で暴力を振るう、子ど もに悪口を吹き込むなど		

平成26年11月15日

*DVは、直接暴力を受けた人だけではなく、暴力を目撃しな がら育った子どもにも影響を与えます

> では、 国が実施した全国調査 ませんか 配偶者からの暴力

ない」と思って DVは 「自分には関係

を失ってしまいます。 を奪われ、逃げたり、 ことで、自尊心や判断力 どもの安全や学校問 の他、経済的な不安、 かに相談したりする気力 が、暴力が繰り返される理由はさまざまです そ 誰

被害経験者の割合は女性

:高く、身体的暴力を受

けた経験があると回答し

平成

でしょうか… ら離れられない 人は、 DVを受けている れられないの

男性、女性を問いませ 配偶者からの暴力は 事実婚や元配偶者

ん。

も含まれます

女性です。こうした背景 の被害者は、多くの場合 です。配偶者からの暴力 を、暴力で支配すること 人など親密な関係の相手 配偶者や恋

女は家庭を守る」

D

V

とは?

な関係の若者の間で起こ が起こっています。親密 若者の間でも同様の問題 状況があります。 大人だけの問題ではあり 経済力格差などの社会的 的役割分担意識や男女の また、DVは、 いった性別による固定 せん。高校生や大学生、 決して

る行為を含む、 ます。DVは、犯罪とな り返し継続的に実施され 的 といいます。 れます。多くの場合、 あらゆる形の暴力が含ま なものと考えられがちで ?暴力、性的暴力など、 が、精神的暴力や経済 暴力というと、身体的 重大な人 繰

絶対に許されません。

関係であっても、暴力は 2人の関係がどのような 思う人が、2割前 上っています。 力にはあてはまらないと チェックする」などは暴 夫婦や恋人同士など、

人が多かったのですが、 であると認識している 無視する」「携帯電話を

け入れることはいの心と体を大事にできることはいの心と体を大事にできること

相手のNOも受

を強要する」などは暴力 足を蹴ったりする」「物 を投げつける」「性行為 は、「平手でたたいたり、

と思っていませんか。1 しまうのです。 逃げることをためらって 「自分さえ我慢すれば」

暴力の加害者にも被害者にもならない 関係が大切です **3**6

·宗像警察署

0110

宗像保健福祉環境事務 時間 日程 ·受付=午前9時30分~ 12月6日 (土)

という恐怖感などから、

「逃げたら殺されるかも

無料持ち帰りコーナー服(100だ以下)の

1

の児

▽自転車=20台程 (1000~30 (1000~30 (1000~30 の円/防犯登録代 除く) 対象 市民 対象 市民 者が複数の場合は抽 者が複数の場合は抽 円/防犯登録代を 0 0 0 3 0 0

▽午前9時

▽陶磁器は一家庭3セ あり 幼児服は1人5点 30分開

、修理再生した家具と宗像清掃工場へ搬入さ 物を大切に

な人に話してみましょ人で悩まず、まずは身近

Ħ

で持ち帰り

を

う。相談窓口もあります。 1人で抱え込むとつらく

▽抽選開 10時 予定販売品 内·管理棟 場所 始=同 宗像清 10 掃嵵

工 10 場 分

自転車を販売します。

のみ

その他 磁器、 幼

*申込受付と販売は当口時 日

午前8時 展示期間 返品、 売れ残り品の再抽選 実施しません (月)~] 交換は不可 ^{吋30分~午後5} 「同5日(金) 12 月 1 日 は

妻が夫に従うのは当然」 S T OP THE る暴力を一デー 暴力 ト D 人と増えています。 成3年には、約4人に1 の約6人に1人から、平 市の市民意識調査で

身体的暴力を受けている 者を発見した人は、 配偶者暴力相談支援セン ターか警察に、通報する よう努めましょう

法が見つかるかもしれま持ちも楽になり、解決方

れ

す。相談することで、気なり、心が苦しくなりま

誰でも相談できます(相談無料)

相談事業名	場所	相談日	時間
こころと生き方の相談(面接・電話相談) *事前申込不要。面接の受付は、原則16:30まで ☎(36)1156 ☑kokoro@city.munakata.fukuoka.jp	市役所本館 1階・相談室 (101会議室横)	月〜金曜日 (祝日を除く)	13:00

平成25年度福岡県女性海外研修事業

田中美津江さん(自由ヶ丘・保育士)



保育士の田中さん

イギリスは移民政策をしている多民 族国家です。英語ができず、職に就けな い人もいます。伝統を重んじる国で、徒 弟制度が残り、女性が入り込めない職種 もあります。また、妊娠を理由に解雇さ れる場合があるなど、厳しい現実を知り ました。働きながら子育てをするには、 保育所が少なく、保育の費用が高いた め、自分で起業している人も少なくあり ません。

しかし、この厳しい状況のなか、団結 して、虐待・ハラスメントを受けている

女性の救済のために、国際的に行動する女性の団体もあります。訪 問した牧場や農業を経営している女性は「女性は何でもできる」と 生き生きと話していました。そこには、長い戦争で、意志の強い女 性たちが男性に代わって農業を守り続けたという、歴史が育んだ 強い力を感じました。

日本では、女性が意見を言えなかった時代は過去の話で、日常生 活では男性も家事・育児を共にする家庭が多くなっています。女性 は「管理職になれない」「議員が少ない」などといわれていますが、 契約社員やパート従業員が圧倒的に多く、男女の差より、就業体系 での格差があると思います。

今回の研修で、各地域から、会社で働く人、NPOの人、農業従事 者など、さまざまな職種の人たちと出会い、「男女共同参画」につい て一緒に考え、勉強ができて良い刺激を受けました。研修後も交流 が続き、人のつながりが広がりました。みなさんも機会があれば参 加してみてはいかがでしょうか。



前回開催の再生品展示

· 配送不可。 。 購入者各

> 環境課 い合わ せ 先

抽

購入希望

36 1

 $\frac{4}{2}$